



ブリティッシュヒルズ語学研修



防災避難訓練



県高校総体・陸上競技部 中村選手



吹奏楽部定期演奏会

巨摩高生の、巨摩高生による、 巨摩高生が巨摩高生であるための挑戦

特集...Special edition

- 山梨県総合体育大会の成績
- 新入生フレッシュインタビュー
- 新任職員インタビュー「巨摩高校に赴任しました」
- 卒業生からのメッセージ ほか



巨摩高校は2022年に
創立100周年を迎えました

令和6年度 | 進 | 路 | 実 | 績 |

国公立大学合格者 **42名**
私立大学合格者 **188名**



北海道大学、山梨大学、上智大学、東京理科大学、法政大学、明治大学等に合格

●令和6年度 合格者数
(単位:人)

国公立大学	42
私立大学	188
公立・私立短大	11
専門学校等	55
就職	1

●令和6年度 主な合格大学

国公立大学	私立大学
●北海道大学 ●北海道教育大学釧路校 ●釧路公立大学 ●千葉大学 ●信州大学	●静岡大学 ●山梨大学 ●山梨県立大学 ●都留文科大学 他 ●明治大学
	●上智大学 ●専修大学 ●東京理科大学 ●法政大学 ●健康科学大学 ●帝京科学大学 ●山梨英和大学 ●山梨学院大学 他

一昨年度は大学進学率が上昇したことが特徴でしたが、昨年度はさらに上がり67%に達しました。自分がどのようなことを学びたいのかという意志を明確にもって、大学進学を決めた生徒が多かったのが大きな要因だと捉えています。また、18歳人口が減少する中、大学の入学定員が減っており、比較的大きな状況下にある中で、短大や専門学校との比較の中で大学が選ばれている一面もあるようです。年内入試に目が行きがちですが、最近の大学入試ですが、昨年度は一般選抜を選んだ生徒も多く、国公立大学の後期試験受験者もこの10年で最大でした。自分の将来のために最後まで粘り強く挑戦する姿が見られた年でした。

国公立大学の合格者数が一昨年度より40台の41人になりましたが、昨年度はさらに数字を伸ばして42人となりました。近隣の高校の中では抜きん出た数字です。国公立大学は私立大学に比べて授業料が安く、設備などの充実を考えると生活費を含めてもメリットが多いことが大きく、本校でも希望する生徒が大勢います。学校推薦型選抜・一般選抜どちらに對しても準備をしっかりと行い、目標に全力で向かった姿勢が結果につながっています。入学時の学力があまり高くなくとも高校に入ってから継続した努力を続けた生徒にはきちんと香が訪れます。先輩方の良さを今後も継続し、普通科高校として真摯に学力向上に努める巨摩高生であって欲しいと思います。

私は昨年度より、歴史と伝統ある巨摩高校の校長として着任し、本校の舵取りを担わせていただいております。赴任以来、巨摩高校が地域に根ざし、また保護者や同窓生の皆さまに温かく支えられているかを実感し、感謝の気持ちを新たにしています。

さて本校は、令和4年に創立100周年を迎え、次の100年に向けて新たな歩みを進めています。校訓「進修実践」は、創立60周年を記念して制定された「高い志と挑戦する気概を持ち、主体的に行動する生徒の育成」を教育目標に掲げ、①自ら学び、考え、実践する力を育む! ②夢に向かって、確かな学力を身につける! ③仲間とともに、人間力を磨く! ④挑戦するすべてを応援する! という4つの指導重点をもとに、生徒一人ひとりを大切にしながら教育を実践しています。

生徒たちは日々の授業、学校行事、部活動、生徒会・委員会活動などに全力で取り組んでいます。進路指導では、個々の希望や適性に応じたきめ細かな指導を行い、国公立・私立大学、専門学校、公務員への就職と

多様な進路実現を支援しています。特に、国公立大学には、北海道大学、2名をはじめ、千葉大学、山梨大学、都留文科大学、山梨県立大学などに計42名が合格し、着実に実績を伸ばしております。私立大学へも延べ188名が合格し、多くの生徒が自らの希望を叶え、充実した進路を歩み始めました。

さらに、部活動では、県高校総合体育大会で陸上競技部は男子が7位、女子が4位、弓道部は男女とも団体はベスト8に入り、女子ホッケー部も含め、これらの部は全国・関東大会でも活躍し、高い競技力を維持しています。文化部も日々の活動に熱心に取り組み、優れた成果を上げています。

本校では「質の高い文武両道」を目指し、授業で「確かな学力」を部活動や生徒会活動などで「豊かな人間性を育み、自ら学び、自ら考え、実践する「巨摩スタイル」として、主体的に行動し、「学び続ける姿勢」を育成しています。今後も地域とともに歩み、高い志をもって挑戦し続ける巨摩高生を、応援していきます。

巨摩高インフォメーション

学校説明会

7月26日(土)・・・桃源文化会館

●9:30受付 10:00~12:00 予定

オープンスクール

8月31日(日)・・・巨摩高校

●8:15受付 9:00~12:00 予定

令和6年度
進路状況を振り返って

「進修実践」の精神で
未来を切り拓く巨摩高校

kouchou sensei kara

Hi-To-Ko-To

校長 武藤 一輝



No.044

巨摩高百景



写真部
3年3組 横小路 友規(桐形中学校出身)

「今日の学業」

月、火、水、木、金と制服に着替えて家から歩いてくる人、自転車から降りて寝坊して遅刻しそうな人。生徒昇降口を通過して教室へ向かう巨摩高生全員が、友人と一緒に話をしながらだったり、朝練終わりで息を切らせていたり、多少モチベーションの差はあれ、毎朝、その日の第一歩としてここを通ると考えると少し感慨深いと思い、写真に収めました。

巨摩高だより
KOMAstyle VOL.76

- 発行...山梨県立巨摩高等学校
〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2
TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
- 発行日...令和7年6月18日
- 編集...山梨県立巨摩高等学校 総務・広報部
- 撮影協力...山梨県立巨摩高等学校 写真部

巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!

巨摩高校 検索 URL...<http://www.ko.kai.ed.jp/>
E-mail...info@ko.kai.ed.jp

この印刷物は再生可能電力
(CO2排出ゼロ電力)で印刷されています。

新入生フレッシュ インタビュー



飯田 隼平
(輪形中学校出身・陸上競技部)

小野 唯
(白根御勅使中学校出身・
女子バドミントン部)

令和7年度は180名の1年生が入学してきました。
飯田くん和小野さんのメッセージをお伝えします。

進学先を巨摩高校に決めた理由は何ですか？

飯田くん…私は、部活動に積極的に取り組む雰囲気や、一人ひとりに寄り添った進路指導を行っている点に魅力を感じ、巨摩高校を志願しました。同じ目標、同じ思いを持って入学してきた人が多いので、部活動や学園祭の準備等に取り組みながら、友人たちと楽しく学校生活を送ることができています。

小野さん…私は「進修実践」の校訓のもと、生徒が主体的に活動できる校風に魅力を感じたため、本校への進学を決意しました。特に理数創造コースでは、週に2回の7校時授業が受けられることや、大学進学を見据えた質の高い授業が用意されていることが大きな決め手になりました。

授業や部活動の様子はですか？

飯田くん…高校の授業は、中学時代と比べると確かに難しいと感じますが、先生方は私たちが解けない問題を解けるようになるまで熱心に教えてくれます。部活動は陸上競技部に入り、短距離種目を専門として活動しています。先輩方は非常に優しく、面白い方ばかりなので、毎日楽しく練習に取り組んでいます。

小野さん…理数創造コースは、高い志を持った同級生と日々学ぶことで、お互いに切磋琢磨できる環境が整っていると感じます。授業のレベルも高いので自主学習は必要不可欠だと考えます。部活動はバドミントン部に所属し、優しい先輩や気の合う友人たちと毎日楽しく練習しています。

担任の先生はどんな感じですか？

飯田くん…担任の清水先生は地理歴史の先生です。いつも笑顔で生徒に寄り添って私たちを指導してくれます。クラス全員が楽しく生活できるよう、生徒の個性を尊重しながら、時に優しく、時に厳しく指導してくれる先生は、私たち3組の生徒にとって大切な存在です。

小野さん…担任の先生は生物の平井先生です。明朗温厚で、ハートが熱い先生なので、クラスの団結力やモチベーションを高めてくれます。理数創造コースを長く担任しているので経験も豊富で、いつも様々な助言をしてもらえます。とても頼りになる5組の精神的支柱です。

高校生活の目標を教えてください。

飯田くん…中学の時に達成できなかった文武両道を目標にしています。高校卒業後は大学進学を考えているので、少しでも選択肢を増やせるように1年次から勉学に励みたいと考えています。部活動では、将来必要となる忍耐力を鍛えながら、専門のハードル種目で入賞し、チームに貢献できるような選手になりたいと思います。

小野さん…文武両道を実現できるよう、学業も部活動もどちらも精一杯頑張るつもりです。学習面では日々の努力を継続して第一志望の大学に進学することが目標です。また部活動でも大会で結果が残せるよう練習に励み、生活面ではかけがえのない友人たちと互いに人間性を高め合いながら、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

新任職員インタビュー

巨摩高校に 赴任しました

1年担任・数学科・ソフトテニス部・卓球部副顧問
杉田 裕一先生



巨摩高校の印象は？

部活も勉強も前向きに頑張る生徒が多く、みんな一生懸命に物事に取り組む雰囲気のある学校だと感じています。授業においても、こちらの呼びかけによく応じてくれて、良い雰囲気や授業に向かってくれています。また、学校行事に対しても積極的に参加している様子があり、こちらも日々エネルギーをもらっています。

どんな授業をしていますか？

数学の問題や話題について自分から喋ったり、説明したりする機会が多くなるような授業を心がけています。また、友達に質問されると説明する機会に恵まれるためお互いに質問しあうことも重要だということを日々伝えていきます。授業の中でたくさん喋って話をすることで知識が定着し、できるようになることが増えると考えています。

どんな高校時代を過ごしましたか？

私もこの巨摩高校で学びました。日々の勉強についてはよく先生方を頼りにしたことを覚えています。おすすめの問題集や参考書を聞いたり、勉強の方法を聞いたりしていました。なかでも、紹介していたいた数学の雑誌(月刊誌)があるのですが、その雑誌との出会いは自分の中で大きなもので、高校生の頃から現在まで毎月購入しています。

顧問をしている部活動は？

今年度はソフトテニス部の副顧問と卓球部の副顧問を担当しています。卓球に関しては教員になって初めて関わらせていただいたことで、主顧問の塚田先生や部員の皆さんに教えてもらいながら活動です。ソフトテニスに関しては主顧問の新津先生とともにテニスを楽しめるようになることを目標に部員とともに活動しています。どの部も一生懸命に活動していることは本校の魅力の一つだと思います。

生徒たちにメッセージを！

なんでも本気で取り組むことで自分の本当にやっていたことが見えてきたり、それを応援してくれる人が現れたりします。皆さんが充実した高校生活を送ることができるように私も支援していきたいと考えています。特に、一緒に数学することができるとは非常に楽しみにしているところです。なんでも一生懸命に取り組んで、ともによい高校での生活を送りましょう。よろしくお祈りします。



山梨県総合体育大会の成績

陸上競技部

男子総合第7位・女子総合第4位(個人・リレーで6位以内の入賞者は関東大会出場)
男子…棒高跳【1位】:片山渉、400m【3位】:佐井瑞生、8種競技【4位】:齊藤悠人
4×100mR【5位】:望月大翔、松尾ササキ、葉袋翔太、望月優馬
100m【5位】:松尾ササキ、砲丸投【5位】:深澤明生、棒高跳【6位】:依田修正
女子…棒高跳【1位】(大会新記録)・7種競技【2位】・やり投【4位】:中村夢吹
100mH【2位】・400mH【3位】・棒高跳【2位】:中嶋乃愛、棒高跳【4位】:宮原凜
三段跳【4位】・走幅跳【5位】:小池彩葉
4×100mR【4位】:中村夢吹、植松愛莉咲、中嶋乃愛、河西悠風
4×400mR【5位】:中村夢吹、河西悠風、吉岡亜華利、中嶋乃愛

弓道部

女子個人【5位】:鈴木莉帆…関東大会出場
男子団体ベスト8(一瀬天飛・西澤遥人・飯久保亨・田草川慎吾・玉川旺典)
女子団体ベスト8(若林凜華・小松莉奈・柴田芽依・望月玲衣・鈴木莉帆)

山岳部

男子団体【7位】…関東大会出場権獲得

男子バドミントン部

団体ベスト8

フェンシング(個人)

鮫島由惟 男子フルーレ【1位】…関東大会出場
男子エペ【1位】…インターハイ出場権獲得

水泳(個人)

雨宮紗那 女子200m背泳ぎ【3位】

(女子ホッケー部 関東大会準優勝、インターハイ出場権獲得)

女子棒高跳

自らの大会記録を更新して新記録達成!

陸上競技部 3年 中村 夢吹(玉幡中学校出身)

今回の県総体はプレッシャーもあってとても不安でしたが、大会記録を更新して優勝という最高の形で終わることができ、本当に嬉しく思います。支えてくれた周りの方々に感謝しつつ、まだ達成できていない県高校記録の更新とインターハイ出場という目標に向かって、これからも邁進していきます。



進路情報

国公立大学合格者2年連続で40名を突破!

卒業生からのメッセージ



小林 穂乃佳 先輩
山梨大学 工学部 工学科
土木環境工学コース 進学
(田富中学校出身)

私は県内の国公立大学への進学を目標に3年間努力を重ねてきました。部活動や生徒会活動に加え、所属していた理数創造コースでのわくわくアカデミー・KOMA・エネルギー研修などの行事を通して多くの学びと経験を得ることができました。受験期に限らず高校生活の中では辛いことや悩むことも沢山ありましたが、親身になって寄り添ってくれる先生方や元気づけてくれる仲間がいたので、自分の目指す進路を実現させることができましたと感じています。皆さんが巨摩高校で充実した素敵な3年間を送れるよう願っています。



仲井 響樹 先輩
北海道大学
総合教育学部 理系 進学
(甲西中学校出身)

私は、在学時には生徒会本部に所属しており、生徒会長として活動していました。生徒会の主な活動内容としては、各種学校行事の運営やボランティア活動、週に1回行われる定例会などがあります。確かに活動は少し大変なこともありましたが、在学中に大人の方々と関わって仕事をしたことや、大きな行事運営を同じ生徒会の仲間達と協力して終えたときに得られる達成感など、貴重な経験を積み、人としても大変成長することができたと感じています。皆さんも巨摩高校で様々な経験を積み、充実した学校生活を送ってください。